

成績を上げるには小テストを上げるべし

授業の中で、小テストが行われています。みなさんはなぜ小テストをするのか知っていますか。たくさん量を覚えたり、理解したりするのは大変なので、少しずつ身に付けるために行っているのです。例えば、30個の英語を覚えるのは大変ですが、5個ずつだったら努力でクリアできるはずですよ。

みなさんは、この小テストを最大限に利用しなければなりません。成績を上げるためには、小テストの成績を上げることが必要なのです。小テストが単元テストや定期テストにつながっていきます。大きなテストで結果を出す人は、小さなことを大切にしているのです。

毎回の小テストを「絶対満点取ってやる」という気持ちで取り組みましょう。そのために必要なことはくりかえし練習し、最後は自分でテストをやってみて、今日の成果を確かめること。そして、できなかった問題をできるようにして終わること。自己テストで満点をとってから、小テストに臨むことが必要です。小テストで思うような点が取れない人は、自己テストをきちんとやっていないことが多いものです。ぶっつけ本番では、なかなか満点は取れません。中には、まちがった問題を赤で訂正しただけで終わっている人がいます。そこに差ができていくのです。また、まちがった問題には必ず印をつけ、次につなげなければなりません。自分はどの問題が不得意かを把握し、テスト前はそこを中心に学習しましょう。さあ、1学期も残り1ヶ月。まとめの時期です。

★学習サイクルの確立を

- 1 練習 → 2 自己テスト → 3 まるつけ
→ 4 間違いの理解 → 5 練習 → 6 再テスト

根気強いくり返しが力となるのです！

小テストには全力で取り組むべし